

**市議会議員
特別セミナー受講**
千葉県千葉市 市町村アカデミー

〔日 時〕

平成二十年七月九日

〔21世紀の都市づくり
―都市再生と地域再生―〕

〔参加議員〕

- 佐野 善作
- 宮崎 欽司
- 石原 正裕
- 北野 恒男
- 安平 剛之
- 濱田 保徳
- 井村 保裕
- 池 淵 彰
- 武田 清
- 出口 憲二郎
- 立川 邦男

横浜国立大学

教授 小林 重敬氏

〔公共の役割・議会の役割〕

明治大学

教授 青山 侑氏

〔受講内容〕

「分権・財政危機下における自治体改革」

東京大学経済学部

教授 神野 直彦氏

〔日本政治の展望〕

東京新聞論説委員

菅沼 堅吾氏



**歩行者自転車専用
道路（遊歩道）の
維持管理について**
栃木県那須塩原市
同 大田原市

〔日 時〕

平成二十年十一月二十八日

〔参加議員〕

- 出口 憲二郎
- 立川 邦男

〔受講内容〕

★ 中田駅「たぬき広場間の歩行者自転車専用道路（遊歩道）」の老朽化に伴う補修事業の参考として、この遊歩道のモデルとなった。「ポッポ通り」を視察、調査研究を行った。



大田原市

視察に来市された議会

議会名

北海道紋別市議会

総務文教常任委員会

日 時

平成二十年十月八日

参加者

議員七名 職員一名

調査事項

- 災害対策の取り組みについて
- 地域防災計画の概要
- 防災訓練等の実施状況及び内容、その他



議会名

高知県土佐清水市議会 議会運営委員会

日 時 平成二十年十一月二十七日

参加者 議員六名

職員二名

調査事項

議会運営について

- 議案審査の流れ、その他
- 議会基本条例制定について
- 経過、進捗状況、課題等

右記調査事項の説明、質疑の後、本市議会改革特別委員会の委員との意見交換会を行った。



「議会改革」モニターアンケート実施

【実施期間】 平成20年10月30日（木）～11月14日（金）

【回収率】 82.6%（23名のうち19名回答）

【調査結果】

問3 あなたは、市議会、本会議定例会を傍聴したことがありますか？（複数回答可）

傍聴したことがある	10名（47.6%）
インターネットの動画配信で見たことがある	2名（9.5%）
ケーブルテレビで見たことがある	1名（4.8%）
傍聴したことがない（できていない）	8名（38.1%）

問4 問3で、4. 傍聴したことがない（できていない）とお答えした方にお伺いします。理由をお書き下さい。

- 会社員であったために、機会がなかった。今後時間があれば傍聴する予定。
- 開催時期が不明です。市役所職員は内部だからよく分かると思うが、外部の、まして働いている者には分かりません。
- 仕事で傍聴できない。仕事が忙しいから。
- 聞いたことがないし、制度があることを知らない。機会があればぜひ傍聴したい。
- 議会開催日程が不明確であった。（広報されていたと思うが、あまり関心が無かった。）

問5 あなたは、市議会、常任委員会等の委員会を傍聴したことがありますか？

傍聴したことがある	5名（26.3%）
傍聴したことがない（できていない）	13名（68.4%）
無回答	1名（5.3%）

問6 問5で、2. 傍聴したことがない（できていない）とお答えした方にお伺いします。理由をお書き下さい。

- インターネット等で見るができるようなら、傍聴したいと思います。
- 開催日時等を知らなかった。
- 常任委員会を一度傍聴したい希望はある。
- 内容（議題）が分からない。
- 常任委員会は従来、密室で行われていて傍聴できないと思っていた。（その他、問4のご意見と同じ答えでありました。）

問7 今後、広く市民の方に傍聴していただくためには、どのような方法が一番よいと考えられますか？ また何が必要だと思われるか？ 自由にお書きください。

- 定例日程の議事項目をもっと具体的に表記してはどうか。
- 内容がはっきりしていると、興味を持って傍聴できるのではないか。
- 日曜議会・委員会の開催。 ・土日を利用して開催する。
- PRが不足している。早めにポスターを貼り周知する。
- ケーブルテレビ等での日程PR。
- 市役所玄関の目につく所へ掲示。
- 傍聴についての自由参加に関する広報誌による周知
- 本会議場傍聴席からは、上から見ると、壇上にいる議員以外の他の議員の姿がない。真剣な態度で議案を考えているのか、寝ているのかわからない。市民である傍聴者から広く見渡せるように、透明度のある本会議場にするべきだと考える。それこそが真の議会改革であり、議会の在り方である。
- 市政に対して必要がある議題に関しては、何かの通知をしてほしいと思います。
- 昼間仕事をしている人は、仕事に一生懸命のため関心をもちにくい。広く市民の方に傍聴していただくのは無理。市民各種団体に入り意見を聞き活動に生かすことが必要。
- 徹底した情報開示を望む。その機会を積極的にPRして欲しい。

問9 今後、議会改革を進めていくうえで、必要と思われることを自由にお書きください。

- 市議会議員の費用見直し。 ○出席（議会）日数のみの日当制の検討
- 世代交代。 ○若手の意見を尊重する。
- 議員の削減。 ○意見箱の活性化で、良い所は取り入れる。
- 市の財務のことを考えると、議員の方は日給制もしくは、ボランティアの名誉職でいいのでは。
- 政策立案の研究団体であるべき会派が9会派と、議員数に比し多いような気がする。
- それぞれの会派がどのようなマニフェストや考え方の違いを持って結成されたものが、知りたいと思う。
- 議員の仕事とは何か、小島市議会改革を進めると同時に財政改革を進めていくためには、広く論議するべき。
- 多数議員で案件を集約し議会に提出し、より良い案件に仕上げて議決できるようにしていただきたい。
- 前回の選挙にて定数減2名を行い、現在支障が発生しているのか。いくらメリットが発生したか。検証し、議会だよりに記載して下さい。
- 議員のレベルアップ。
- 議会改革特別委員会が設置された以上、内容が充実されたものでなければならないと考えます。本気で実行していただきたいと思います。有名無実とならないよう期待します。

本市議会では、地方自治の変革期にある現在、議会改革特別委員会を設置し、組織の改革、議会の在り方、議会基本条例等の制定など、開かれた議会を目的とし、委員会と協議を進めております。

今回、市政モニター制度を利用していただき、アンケート調査を実施いたしました。集計結果は左記のとおりでございますが、内容等類似する点の御意見などは、集約させていただいております。

全質問事項及び回答内容をごらんになりたい方は、お気軽に議会事務局までお問い合わせください。

電話0885・32・1359 直通まで

御意見を受けて

議会改革特別委員会 委員長 池淵 彰

今回のアンケート実施に当たり、皆様方の御協力、誠に感謝申し上げます。

議会、委員会の傍聴に関する件、本誌議会だより及び議会改革に関する、忌憚のない御意見をいただきまして、当委員会としても今後の課題等を再認識いたしましたところであります。

傍聴に関しては、時間の制約があり、なかなか傍聴できないことや議会の取り組み姿勢への御批判を受け、過去には、日曜議会、夜間議会などを実施してまいりました。その後、ケーブルテレビ中継やインターネットによる本会議の配信を行い、最近では、全国でも数少ない常任委員会のインターネット動画配信も十二月定例会から行っております。

また定数の削減、法改正があり、組織改革として、議会の審査機能をより高めることを目的に予算決算常任委員会を設置し、予算、決算に関する事案について集中審査できる体制を整えました。

今後は、議会基本条例の制定に向け各条文の精査を行い、最終的にできあがった素案を市民の皆様方に報告し、パブリックコメントや説明会を開催し、より皆様方のニーズにあった条例制定を目指していきたいと思っております。この議会基本条例の中には、議会報告会の定期的な開催や政策形成に関わる条文などを盛り込んでおります。

改革を進め、新しい議会の体制をもって、この危機的な小松島市を立て直していかなければならないと考えております。

議員の賛否表 (12月定例会)

議案・請願・陳情・意見書	議員名																	
	安平 剛之	濱田 保徳	北野 恒男	井村 保裕	池淵 彰	宝 覚	天羽 篤	武田 清	石原 正裕	立川 邦男	木村 文彦	出口憲二郎	大和 肇	高木 幸次	大木 進	宮崎 欽司	米崎 孝	井内 建治
議案第 69 号～議案第 73 号 平成 20 年度補正予算 一般会計(第2号)/ 競輪事業特別会計(第1号)/ 国民健康保険特別会計(第1号) / 介護保険特別会計(第1号) / 公共下水道事業特別会計(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 74 号 小松島市第5次総合計画基本構想について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 75 号 小松島市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 76 号 小松島市行政情報公開条例、小松島市個人情報保護条例及び小松島市情報公開・個人情報保護審査会条例の施行期日等を定める条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 77 号～議案第 80 号 土地取得基金条例 / ふるさと振興・国際交流基金条例 / ふるさとダービー文化基金条例 / 商工業観光振興基金条例を廃止する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 81 号 預金保険法に定める保険事故が生じた際の公金預金保護に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 82 号 小松島市自転車競走実施条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 83 号 新たに生じた土地の確認及び字の区域の設定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 84 号 小松島市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 85 号 小松島市長及び副市長の給与条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第 86 号 固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 87 号 人権擁護委員の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議提第 8 号・第 9 号 小松島市議会情報公開条例 / 小松島市議会委員会条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第 5 号 「肺炎球菌ワクチンへの公費助成に関する」件について	●	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●

○は賛成 ●は反対 ーは欠席 ※ 議長(佐野 善作)は、可否同数の場合のみ表決権があります。



井内 建治
(中田町)
当選6回

武士道の心

私は若い頃より「武士道精神」この言葉が一番好きでした。昨今の若い人達が聞けば古くさい！と、時代錯誤かと失笑されそうですが、いくら時代が変わっても日本人の心の底には、その思想が生き続けている。「君、君ならずとも臣は臣たれ、いくら君主が器に欠けようとも、「家臣は家臣たれ、常に忠孝をもって本分とすべし」の武士道精神は、昭和の二十年代まで脈々と受け継がれてきた。

私は武士道精神の全てを賞賛するものではないが、清廉潔白にして規則正しい武士の姿勢に大変憧れていた。

私が議員となってもう二十年を経過しましたが、その中で一番嫌悪していたことは、人に憐れみを乞い、権力に対して媚び諂うらうなどのご機嫌どりは絶対にしなかった。

これが私の政治信条であります。正しいことは「正しい」と言い、間違っていれば素直に謝る。弱い立場の人をいじめてはならない。約束は守る等、「言うは易く行は難し」であるが、武士道精神のいくらかをよりどころにしながらか、残された任期を精一杯頑張ります。

私の政治信条



池淵 彰
(立江町)
当選1回

公共心をもって

私がこの道を志した理由の一つとして、議員となる前、過去に合併協議会の委員や集中改革プランの策定委員として携わってきました。深く市政にかかわり、内容を知れば知るほど危機的な状況を打破していかなければならぬことの使命感が、心に力強く刻まれるようになりました。

今のままではいけない。誰しもがこのように思っているのではないのでしょうか。もうどうしようもない、などとあきらめていませんか。「私はあきらめない。」このことを心の柱に置き、時代を切り拓いていこうと考えております。

今後地方への権限移譲が加速される中、地方議会議員の責任は重く、ぶれない確固たる信念と覚悟をもって取り組んでいきたいと思えます。社会情勢が非常に厳しいこのような時代だからこそ、より求められる公共心をもって、個の心の豊かさを醸成させていかなければならないと決意しております。

最後に、日々の議員活動などをつづけたブログをヤフーブログにて開設しておりますので、ぜひ一度ごらんいただければ幸いです。

「あきらめない政治ブログ」アドレス <http://blogs.yahoo.co.jp/jcjc270>

平成21年3月定例会日程

月 日	曜	開議時刻	議 事
3月5日	木	午前10時	開会(議案提出)
3月9日	月	午前10時	質疑・一般質問
3月10日	火	午前10時	質疑・一般質問
3月11日	水	午前10時	質疑・一般質問
3月12日	木	午前10時	予算決算常任委員会
3月13日	金	午後1時	総務常任委員会

月 日	曜	開議時刻	議 事
3月16日	月	午前10時	予算決算常任委員会
3月17日	火	午前10時	予算決算常任委員会
3月18日	水	午後1時	産業建設常任委員会
3月19日	木	午前10時	文教厚生常任委員会
3月23日	月	午前10時	予算決算常任委員会
3月25日	水	午前10時	議 決 ・ 閉 会

編 集 委 員

天羽 篤
木村 文彦
佐野 善作
出口憲二郎
立川 邦男
武田 清
北野 恒男
安平 剛之
井村 保裕
池淵 彰

今年(2009年)は、牛はその生命力の強さ、粘り強さ、突き進むパワーがある。議員が力と知恵を結集し、安全・安心で快適な市民生活を目指し、一歩ずつ着実に突き進み、市民の皆様の期待に応えていく所存です。市民の御意見を市政並びに議会運営に反映するため、さらなる議会改革の推進に取り組んでまいります。

議会だよりは、市民と議会を結ぶパイプ役とし、今後わかりやすい紙面づくりに努めてまいりますので、御愛読くださるようお願いいたします。

(北野恒男)

編 集 後 記